

Beyond KUSS, 2020 !!

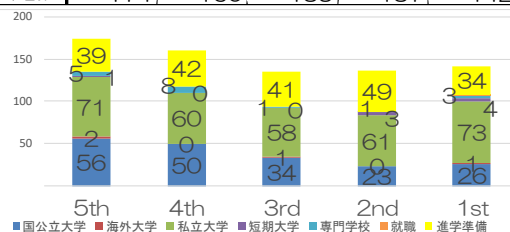
卒業後のステージ 先輩たちの様子(その1)

創立11年目を迎え、卒業生も5学年となりました。過去5年間の進路状況は右図のとおりです(HP掲載資料より)。卒業生数が安定していないので、卒業生に占める比率をもとに作成した表も付け加えています。

3月に卒業した5回生の国公立大学進学者数は1・2回生と比較すると倍以上、比率でも倍近く増加しています。国公立大学進学者が進学準備者を上回る状況も継続しています。進学準備率は過去最低、海外大学進学者も複数名です。1回生では50%を超えた私大等(短大, 専門学校, 海外大学を含む)進学者も40%前後で落ち着いています。

本校は「第1志望」を大切に指導しています。着実に「第1志望」を大切に卒業生が増加しています。6回生も5回生に続き、自分にふさわしい卒業後のステージをめざしましょう。

実数	5th	4th	3rd	2nd	1st
国公立大学	56	50	34	23	26
海外大学	2	0	1	0	1
私立大学	71	60	58	61	73
短期大学	1	0	0	3	4
専門学校	5	8	1	1	3
就職	0	0	0	0	1
進学準備	39	42	41	49	34
卒業生数	174	160	135	137	142



比率	5th	4th	3rd	2nd	1st
国公立大学	32.2	31.3	25.2	16.8	18.3
海外大学	1.1	0	0.7	0	0.7
私立大学	40.8	37.5	43.0	44.5	51.4
短期大学	0.6	0	0	2.2	2.8
専門学校	2.9	5.0	0.7	0.7	2.1
就職	0	0	0	0	0.7
進学準備	22.4	26.3	30.4	35.8	23.9
卒業生数	100	100	100	100	100

「第1志望」の設定

「第1志望」はありますか？そして、「第1志望」としている理由を説明できますか？

本校は「第1志望」を大切に指導をしています。「第1志望」がない人、十分な説明ができない人たちに「第1志望設定の支援」を行うのが、本校の指導の第一歩です。卒業後にどのようなステージに立ちたいのか、10年・20年・30年後にどのような社会貢献をしたいのか、高等教育機関で学ぶ意味・意義は等、いろいろな視点から支援を行います。

「受験学力」は上昇することも下落することもあります。「第1志望」が安定している、「志望力」が安定していることは、「受験学力」を上昇させる重要な要素になります。

「志望力」安定をめざし、自身の「第1志望」を説明できるようになりましょう。

模擬試験に向けて

- 1 マークには鉛筆(H・F・HB)を用いてください。現在の大学入試センター試験では鉛筆でマークしなければいけません。模試段階から鉛筆の使用に慣れておきましょう。
- 2 マークシートにマークする際、ズレが生じないように、十分に注意しましょう。ズレが生じていないか、最低でも大問ごとに確認する習慣をつけましょう。
- 3 マークを訂正する際、丁寧に消してください。消し方が不十分な場合、ダブルマーク扱いになり、採点対象外(0点)になってしまいます。
- 4 自己採点できるよう、問題冊子に自分の解答をチェックしておきましょう。解答を訂正する際、問題冊子のチェックを訂正することも忘れないようにしましょう。
- 5 問題の読み飛ばしや読み間違いのないよう、落ち着いて解答していきましょう。避けることができるケアレスミスをなくすることが大切です。
- 6 各教科・科目の目標をできるだけ具体的に設定し、自己採点で達成できたかを点検しましょう。達成できなかった場合、その原因を考え、実力向上に役立てましょう。

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

『Beyond KUSS, 2020 !!』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。